

令和3年度川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）事業報告

「川崎市地球温暖化対策推進基本計画～CCかわさきエコ暮らし・未来へつなげる30プラン～」に基づき、CC川崎エコ会議参加団体をはじめとした市内の多様な主体の協働により、地球温暖化対策の普及啓発及び情報発信等を行いました。

1 「第10回スマートライフスタイル大賞」の実施

市民や事業者等のCO₂削減に貢献する優れた取組の発信を目的として、「第10回スマートライフスタイル大賞」を実施しました。今年度は、次のとおり最優秀賞2件、優秀賞5件、奨励賞11件の計18件を決定しました。

第10回スマートライフスタイル大賞 実施概要	
募集期間	令和3年 4月30日（金）～7月30日（金）
審査・選考	令和3年 9月 6日（月）スマートライフスタイル大賞審査委員会 令和3年 9月14日（火）スマートライフスタイル大賞選考委員会
選考結果発表	令和3年10月26日（火）
表彰式	令和3年11月18日（木）川崎市役所第3庁舎18階大会議室
<p>■最優秀賞</p> <ul style="list-style-type: none">・川崎信用金庫 環境に配慮した店舗・前田道路株式会社 まえたTEQ、まえたパークによるグリーンインフラの整備 <p>■優秀賞</p> <ul style="list-style-type: none">・トカイナカヴィレッジ松本傳左衛門農園 国際森林認証木材を通じて森林の大切さを学ぼう！・マルイファミリー溝口・ノクティプラザ 「みんなで地球をまもろう！」～溝口の街とノクティの共創～・株式会社 内藤アカデミー 学童保育教室における自給と再利用の取組・川崎市立南野川小学校 南野川プロジェクト～なくそう食品ロス～・早野聖地公園 里山ボランティア 「ナラ枯れ」樹木の多用途再利用について <p>■奨励賞</p> <p>【委員長特別賞】</p> <ul style="list-style-type: none">・川崎花卉園芸株式会社 環境に対する当社の行動指針（環境意識について） <p>【プラ削減貢献賞】</p> <ul style="list-style-type: none">・有限会社グリーンフーズあつみ（おつけもの慶） 製造原料から出る端材を使用した二次商品の生産 商品の販売で使用する使い捨てプラ容器の削減 <p>【省エネ貢献賞】</p> <ul style="list-style-type: none">・GBtechnology 株式会社 エコは地球を救う・日崎工業株式会社 町工場が挑戦する脱炭素への取り組み・一般社団法人 川崎建設業協会 照明設備のLED化	



スマートライフスタイル大賞表彰式

- ・東京貿易マテリアル(株) 京浜営業所
使用済み煉瓦の輸送手段変更・再利用による CO2 削減効果

【地域共生推進賞】

- ・ジェクト株式会社
国産木材利用促進による森林保護と CO2 削減
- ・セレサ川崎農業協同組合
もらったあなたを幸せに！
情熱のヒマワリプロジェクト！
- ・株式会社 渡辺土木
“CO2 排出ゼロの会社経営” への挑戦！アクトIV

【環境教育貢献賞】

- ・川崎市立末長小学校
夏を涼しく爽やかに
- ・川崎市立大谷戸小学校
5年総合的な学習の時間におけるSDGsの取組

2 第10回特別企画「スマートライフスタイル大賞の軌跡」

※コロナ禍によりシンポジウムの開催が困難であったため、代替企画として実施。

第10回の節目として、第1回から第9回までの受賞団体を対象に「更なるCO2削減に成功した事例」や「他団体や地域へ波及し、好影響を与えた事例」をとりまとめ、第10回特別企画「スマートライフスタイル大賞の軌跡」として公開しました。

第10回特別企画「スマートライフスタイル大賞の軌跡」 実施概要

■お話しいただいた団体

- | | |
|------------------------|-------------|
| グリーンコンシューマーグループかわさき | 【第1回受賞】 |
| モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合 | 【第4回受賞】 |
| 早野聖地公園里山ボランティア | 【第7、8、9回受賞】 |
| かわさきかえるプロジェクト | 【第7回受賞】 |
| 株式会社 アルファシステムズ | 【第8回受賞】 |
| 川崎キングスカイフロント東急 REI ホテル | 【第9回受賞】 |

■ほか、取り組みをお知らせいただいた団体

- | | |
|---------------|----------------|
| 省エネグループ | 【第1回受賞】 |
| 東京ガス株式会社 川崎支店 | 【第1回受賞】 |
| 株式会社 渡辺土木 | 【第7、8、9、10回受賞】 |



特別企画「スマートライフスタイル大賞の軌跡」

動画掲載ページ
(YouTube)

3 CC等々力の取組～エコ暮らしフェアの開催、リユース食器活用事業～

株式会社川崎フロンターレ、富士通株式会社川崎工場、公益財団法人川崎市公園緑地協会及び川崎市（環境局、中原区役所）が協働により地域における温暖化対策を推進する「CC等々力」の取組として、ワークショップ等を通じて楽しみながら“エコ暮らし”を学べる「CC等々力 エコ暮らしフェア」を開催しました。また、川崎フロンターレホームゲームにおけるリユース食器活用事業を通年で実施しました。

第10回CC等々力 エコ暮らしフェア 開催概要	
日 時	令和3年5月30日（日）14時30分～17時30分 ※川崎フロンターレ v s ベガルタ仙台
場 所	等々力緑地内
実施主体	株式会社川崎フロンターレ、富士通株式会社川崎工場、公益財団法人川崎市公園緑地協会、川崎市（環境局、中原区役所）
参加者数	約917人（推計）
<p>VR体験やワークショップなど、楽しみながらエコについて学べるイベントを実施しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>	
川崎フロンターレホームゲーム時におけるリユース食器活用事業	
実施期間	令和3年2月26日（金）～令和3年11月27日（土）
場 所	等々力陸上競技場
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> ・実施試合数 20 試合（うち、2 試合はコロナウイルスの影響により未実施） ・回収率 96.0%（リユース食器 回収数 5,070 個／売店使用数 5,280 個） 	

4 講演

第2回 CC 川崎エコ会議理事会の際に、CC 川崎エコ会議アドバイザーである末吉参与と、消費電力100%再エネ化に取り組む市内事業者3者との対談動画を共有しました。

川崎からの再エネ100宣言！～企業ができるカーボンニュートラルの取組～	
日 時	第2回エコ会議理事会：令和3年11月29日（月）10時～ ※動画は令和3年12月10日（金）より本市HPにて公開しました。
場 所	オンライン

消費電力100%再エネ化に取り組む市内事業者3者に参加いただき、それぞれの立場の取組などから国内外のカーボンニュートラルの潮流まで、2050年の脱炭素社会の実現に向け、市民、事業者等の行動実践のきっかけとなるよう、幅広く語っていただきました。動画は本市ホームページからご覧いただけます。

URL：<https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000134733.html>



司会・ファシリテーター



国連環境計画・金融イニシアティブ特別顧問
川崎市国際環境施策参与
末吉 竹二郎氏

パネリスト（50音順）



川崎信用金庫
お客さまサポート部長
中村 浩二氏



日崎工業株式会社
代表取締役
三瓶 修氏



富士通株式会社
サステナビリティ推進本部
環境統括部長
濱川 雅之氏

5 ウェブサイト及びメールマガジンによる情報発信

CCかわさき専用ウェブサイトにおいて、CC川崎エコ会議会員をはじめとした市民・事業者・行政の取組状況の情報発信を行うとともに、会員向けのメールマガジンを配信しました（毎月1日定期号12回配信、臨時号3回配信）。



6 後援

第9回かわさき環境フォーラム 開催概要	
日 時	【会場】令和3年12月11日（土）11時00分～15時00分 【オンライン】令和3年12月12日（日）9時30分～17時30分
場 所	高津市民館
主 催	川崎市地球温暖化防止活動推進センター
参加者数	約545人（会場451人、オンライン94人）
<p>市民・事業者・学校・行政が一堂に会して、楽しみながら環境を学ぶ場の構築等を目的としたイベントで、「会場参加」と「オンライン開催」の2日間で実施しました。なお、今年度は、脱炭素に向けた溝の口地区周辺の取り組みである「脱炭素アクションみぞのくち」とコラボし、高津区役所で開催いたしました。</p>	
   	

川崎市 SDG s プラットフォーム SDG s ・脱炭素セミナー 開催概要	
実施期間	令和3年12月22日（水）15時00分～17時00分
場 所	川崎信用金庫本店 10階大会議室
主 催	川崎市・川崎 SDG s プラットフォーム
協 力	川崎商工会議所、株式会社 DeNA 川崎ブレイブサンダース
後 援	CC 川崎エコ会議、環境省
参加者数	132人（会場46人、オンライン86人）

川崎 SDG s プラットフォーム、川崎商工会議所、株式会社 DeNA 川崎ブレイブサンダースらと連携し、「SDG s ・脱炭素セミナー」を開催しました。

【第1部】

- ・2050年カーボンニュートラルに向けて
環境相関東地方環境事務所 次長兼脱炭素チーム長 西前晶子 氏
- ・子供たちが安心して豊かに暮らせる脱炭素社会に向けて
川崎市環境局地球環境推進室 担当課長 石原賢一 氏

【第2部】

- ・脱炭素に向けた企業の取組事例
○日崎工業株式会社
○川崎信用金庫
○川崎 DeNA 川崎ブレイブサンダース
- ・SDG s で未来を変えよう ○川崎市 SDG s アドバイザー 高木超 氏



7 会員の参加状況

市民・事業者・行政の協働による地球温暖化対策の取組などの機会を通じてCC川崎エコ会議のPRを行い、今年度は新規の入会申込は4件（活動休止等による退会3件）となりました。平成30年度以降の会員数については以下のとおりです。

- *平成29年度会員数 合計 104 団体
- *平成30年度会員数 合計 107 団体
- *令和元年度会員数 合計 108 団体
- *令和2年度会員数 合計 110 団体
- *令和3年度会員数 合計 111 団体 ※令和3年3月現在

8 理事会・運営委員会の開催

今年度は理事会及び運営委員会を次のとおり開催しました。

開催日	主な内容
令和3年6月29日（火） 第1回運営委員会	<ul style="list-style-type: none">・CC川崎エコ会議第1回理事会の開催について・CC川崎エコ会議シンポジウムについて・その他（報告）<ol style="list-style-type: none">1 第10回スマートライフスタイル大賞の募集について2 川崎市地球温暖化対策推進基本計画改定について3 CCかわさきの取組について
令和3年9月6日（月） 第2回運営委員会	<ul style="list-style-type: none">・CC川崎エコ会議役員の選出について・第10回スマートライフスタイル大賞の審査について（スマートライフスタイル大賞審査委員会）・市内事業者等の行動変容の促進に向けた自主的行動宣言について・COOL CHOICEセミナーの後援について・令和3年度第1回CC川崎エコ会議理事会の開催について
令和3年10月6日（水） 第1回理事会 （書面開催）	<ul style="list-style-type: none">・第10回スマートライフスタイル大賞について
令和3年11月29日（月） 第2回理事会	<ul style="list-style-type: none">・川崎市地球温暖化対策推進基本計画改定について・一般廃棄物処理基本計画第3期行動計画策定について・（情報提供）第9回かわさき環境フォーラムについて・（情報提供）第10回スマートライフスタイル大賞実施結果について・（情報提供）SDGs・脱炭素セミナーについて・（情報提供）動画のご案内「川崎からの再エネ100宣言！～企業ができるカーボンニュートラルの取組～」
令和4年3月23日（水） 第3回運営委員会	<ul style="list-style-type: none">・理事及び運営委員の選任について・令和3年度川崎温暖化対策推進会議事業報告（案）について・令和4年度CC川崎エコ会議事業計画案について・第11回スマートライフスタイル大賞の実施（案）について・地球温暖化対策推進基本計画の改定について・川崎温暖化対策推進会議推進体制の見直しについて

(参考)会員と連携した地球温暖化対策の主な取組

1 令和3年度の主な取組

(1) 「CCかわさき交流コーナー」を活用した普及啓発活動

●家庭向けの地球温暖化対策に関する情報発信拠点「CCかわさき交流コーナー」(高津市民館内)を活用したパネル展示や講座の開催など、川崎市地球温暖化防止活動推進センター(特定非営利活動法人アクト川崎)が中心となり、CC川崎エコ会議参加団体等の協力を得ながら地球温暖化対策の普及啓発活動に取り組みました。

- ・CCかわさき交流コーナー テーマ展示・ミニ講座
- ・夏休み自由研究週間～環境エネルギー・ラボ2021 in たかつ
- ・春休みエコ体験教室 等



川崎市地球温暖化防止活動推進センター

講座の様子(リアル)

講座の様子(オンライン)

(2) 「かわさきエコ暮らし未来館」を活用した普及啓発活動

●開館10周年を迎えたかわさきエコ暮らし未来館にて、EVごみ収集車・スケルトンごみ収集車の展示及びごみ投入体験、エコ工作、浮島処理センター見学ツアー、工場見学等を通じて、親子でエコについて楽しく学べるイベントを開催しました。

- ・かわさきエコ暮らし未来館 夏の環境教室ecoフェス
- ・かわさきエコ暮らし未来館 春のバスツアー



かわさきエコ暮らし未来館

(3) 「まなぼう! あそぼう! サステナブルひろばinラゾーナ川崎プラザ」の開催

●三井ショッピングパーク ラゾーナ川崎プラザにて、東芝未来科学館や三井不動産株式会社と連携し、「賢い選択」で地球温暖化対策を進める国民運動「COOL CHOICE」及びSDGsをテーマに、親子で楽しみながら、自分たちにもできる地球環境に優しい取組を考える体験型教育イベントを開催しました。

※「COOL CHOICE」とは

- ・2030年度に温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標達成のため、脱炭素社会づくりに貢献する製品への買換え・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしていこうという国民運動。
- ・川崎市としても、2030年度までに温室効果ガス30%削減(1990年度比)という目標達成のため、従来から推進している地球温暖化対策事業に加えて、2017年度から本格的に「COOL CHOICEかわさき」事業を展開。
- ・市地球温暖化防止活動推進センター、CC川崎エコ会議、川崎商工会議所等と連携して取組を推進。



(4) COOL CHOICE普及促進コーナー

●リアル・オンライン問わず市内の様々なイベントに出展し、COOL CHOICEをPRしました。(年間5回以上)

《リアル》



CC等々カエコ暮らしフェア



サステナブルひろば in ラゾーナ川崎



かわさき環境フォーラム

《オンライン》

Zoomオンライン講座、うちエコ診断 等

(5) 若年層と連携した環境啓発作品制作「COOL CHOICEアート」

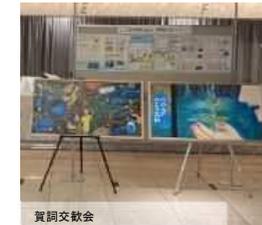
●市立中学校美術部(4校)と児童クラブ(1クラブ)に協力いただき、市内製品「キットバス」を使用したCOOL CHOICEアートが完成。脱炭素アクションみぞのくち広場、かわさき環境フォーラム、賀詞交歓会等 5カ所以上で展示しました。



かわさき環境フォーラム



脱炭素アクションみぞのくち広場



賀詞交歓会

(6) 地元スポーツチームと連携した普及啓発

●平成29年度に川崎フロンターレとコラボして作成したCOOL CHOICE普及啓発CMをリニューアルし、新たに脱炭素の動画を作成しました。(イベント各所やHP、SNS等で広く発信予定)



(7) 脱炭素モデル地区における地域住民の行動変容促進

●脱炭素モデル地区における推進会議を通じて、市民・事業者等の脱炭素に資する先進事例の意見交換及びマッチングの実施や、行動変容に向けた集中的な広報を実施しました。
●11月6日(土)、脱炭素モデル地区「脱炭素アクションみぞのくち」で展開されている脱炭素の取組について体験企画や展示を通じて学ぶことのできるイベント「脱炭素アクションみぞのくち広場」をJR武蔵溝ノ口駅南北自由通路で開催しました。
●参加事業者等の取組照会動画を作成し、溝ノ口の該当ビジョン等を中心に放映しました。



脱炭素アクションみぞのくち広場



取組照会動画



(8) 環境教育教材作成及び活用

●脱炭素社会の構築、SDGsの普及の内容を盛り込んだ小学校高学年向けの教材「みんなでつくる『暮らしのエコ化計画』」の作成(2,000部)しました。
●市内小学校全校に見本配布し、希望する学校には追加送付を実施
●ギガスクール対応として、川崎市地球温暖化防止活動推進センターホームページにKidsページを作成し掲載しました。



2 COOL CHOICEへの賛同数 ※令和4年2月16日時点

令和3年度賛同数
210名

累計賛同数
27,093名



クールチョイスかわさき

検索

@cc_kawasakicity